

JVA競技者拡大プログラム

2022年度

幼稚園・保育園ソフトバレーボール実施支援事業開催要項

- 1 目的 ○幼児期からソフトバレーボールに親しむ機会をつくる。
○幼稚園・保育園での実践支援を行う。
○実施園から、感想・意見を聴取し、今後のソフトバレーボール発展の参考にする。
- 2 主催 公益財団法人日本バレーボール協会
日本小学生バレーボール連盟
- 3 主管 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会
都道府県バレーボール協会 都道府県小学生バレーボール連盟
- 4 開催期間 2022年4月～2023年2月末日
- 5 開催地 全国9ブロックで1園実施
- 6 実施方法
○小学生バレーボール連盟ブロック理事に依頼し、各ブロックで1つ園生活の中で、ソフトバレーボールを取り入れてもらう。
○ブロック理事又は開催県小連理事長は機会を設け、様子を参観する。
○依頼した幼稚園・保育園には実施後、所定の用紙に感想や意見等を記入し提出してもらう。
○感想・意見集は、まとめて今後の参考資料とする。
7. 申込先 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会本事業担当者
[提出先] 日本小学生バレーボール連盟事務局 office@jeva-web.com
8. その他 ①開催地は、事前(5月中)に開催計画書を提出し、実施要領に基づき、運営を行うとともに、支援(補助金・ソフトバレーボール)を受ける。また、終了後は実施報告書兼決算報告書(領収書添付)をすみやかに提出すること。
②1事業に対しボール最大30個(ミカサ、モルテン各15個、重さ30gと50g)と空気入れポンプを寄贈する。重さ、数等の要望があれば事前に受付けることとする。
③補助金は最大5万円まで日小連から事後精算で振り込みます。